

平成26年度の主な事業を、第4次那覇市総合計画で掲げた6つの都市像に沿ってご説明します。

主要事業 ① 心地よいつながりでつくる自治・協働・平和都市

まちづくりの主役は市民です。多様な価値観や社会環境の中、緩やかでいて、ときには団結し、力をあわせて理想を実現していくような、市民の間の心地よいつながりで、自治・協働の平和都市を創造していきます。

協働によるまちづくり

【まちづくり協働推進課】

- **まちづくり拠点施設(仮称)開所準備事業 368万円**
まちづくり拠点施設(仮称)の開所セレモニーを実施します。また、当該拠点施設に集う様々な市民団体が、協働によるまちづくり活動を行う中で指標となる「協働ルール(案)」の策定のための講座も開催します。
- **小学校区コミュニティモデル事業 385万円**
小学校区を範囲とし、地域で活動する団体が緩やかに連携する新たな地域コミュニティの仕組みづくりに向けて、モデル事業を4地区で引き続き実施します。

● **なは市民協働大学 91万円**

市民の皆様へ協働によるまちづくりについて理解を深めていただくとともに、地域課題解決に向けた人材育成のための講座を実施します。

● **地域(防災)案内付き掲示板設置改修補助事業 5,883万円**

地域住民や観光客等の安全安心の向上及び地域の景観形成と自治会活動の活性化を図るため、防災情報に関する情報を取り込んだ沖縄らしいデザインの掲示板の設置又は改修に向け、自治会に対する補助事業を実施します。

【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

幸せ感のあるまちの創出

【平和交流・男女参画課】

- **「思春期の心と体」のための意識啓発事業 173万円**
市立中学校生とその保護者、教職員を対象に行なわれる「思春期の心と体」のための意識啓発事業として、思春期におけるいじめ、性暴力、若年者同士のDVである「デートDV」等の問題や危険について考え、予防・解決へのヒントを提供する事を目的とする事業です。将来のDV予防に繋がるよう、早い時期から意識啓発を実施します。

【市民生活安全課】

- **那覇人権擁護委員協議会補助金 64万円**
人権が尊重され、思いやりの心あふれるまちづくりをめざして、関係団体への支援を継続してまいります。

平和交流・男女共同参画

【商工農水課】

- **沖縄駐留軍離職者対策センター補助金 50万円**
米軍基地内で働く労働者の離職者対策などを行っている沖縄駐留軍離職者対策センターへ補助を行います。

【平和交流・男女参画課】

- **那覇軍港跡地利用計画事業 522万円**
平成24年度に見直した「那覇軍港地権者等合意形成活動全体計画」に基づき、跡地利用計画の計画づくりに取り組める環境を整えることに重点を置き、「意識醸成」と「組織づくり」に取り組みます。
【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

市民に開かれた効率的な行政

【ハイサイ市民課】

- **小禄支所建設整備事業 1,785万円**
老朽化による小禄支所の建て替えについて、消防出張所との複合施設化を含め検討し、基本計画を作成します。

● **窓口業務外部委託事業 1億1,060万円**

ハイサイ市民課窓口業務の一部を民間委託し、民間の有する多様な専門性と柔軟性・ノウハウを活かし、質の高い市民サービスの提供を図ります。

主要事業 ② 地域力を活かし、生きがいをもって支えあう健康都市

市民の誰もが社会的な役割と生きがいをもって、お互いに支えあい、充実した暮らしを実現することのできる健康都市をめざします。

健康づくりと地域医療の充実

〔保健所 健康増進課〕

●健康増進事業(健康づくり) 1,425万円

生涯を通じた健康づくりを支援するため、働き盛り世代の課題である生活習慣病、メンタルヘルス、受動喫煙防止対策等の課題を関係機関が共有し連携して対策に取り組むとともに、保健師・栄養士等による成人の健康相談・教育及び訪問指導も行います。また、市民の健康管理能力の向上と健康づくりを支える環境整備など、実効性のある第2次「健康なは21」の策定作業に取りかかります。

●食の健康づくり事業 783万円

外食産業講習会、外食アドバイザー派遣、健康づくり協力店の認証事業を行うほか、食生活改善推進員の保健ボランティアを養成・育成して、市民と協働の健康づくりを展開します。

●生活習慣病重点対策事業 249万円

社会保障費の増加の原因である生活習慣病の発症と重症化予防対策として、糖尿病予防戦略事業、たばこ対策促進事業、慢性腎臓病予防啓発事業に取り組めます。

●歯科保健予防対策事業 1,033万円

モデル地区を設定し、まちづくり協議会等の協力のもと、地区内の児童生徒や、保護者、地域住民に対して歯みがき教室やフッ化物洗口等の総合的な健康づくりを実施することによって、効果的な虫歯予防や歯科保健の推進を図ります。また、那覇市在住の妊婦に対し歯科健診を実施します。

●感染症予防事業費 847万円

感染症の発生予防及びまん延防止を目的として、関係機関と緊密に連携して総合的な対策を行うほか、全国規模で収集された情報により、感染症流行情報を迅速に解析還元し、有効かつ的確な感染症予防対策を図ります。感染症発生動向調査の他、肝炎検査相談、HIV・性感染症検査相談、風しん抗体検査相談を保健所において無料で実施します。

〔市民スポーツ課〕

●那覇市健康ウォーキング推進事業 330万円

本県の平均寿命が女性3位、男性30位に陥落した330ショックを克服し、健康・長寿おきなわを取り戻すために、ウォーキングを推進し市民の健康づくりに取り組みます。その一環として「那覇市健康ウォーキング大会」を開催します。

〔保健所 地域保健課〕

●「健やか親子なは」評価・新規作成事業

528万円

那覇市母子保健計画「健やか親子なは」の最終年度にあたるため、市民・地域・関係機関等が連携し、一体となって「親と子が地域の中でいきいきと健やかな生活ができること」を目指す10カ年計画を策定します。

●自殺予防対策事業

87万円

地域の自殺企図者や未遂者の実情を踏まえ、広報啓発事業や医療機関等との連携強化と相談体制の充実により、地域の自殺予防対応力の向上に力を入れてまいります。

〔特定健診課〕

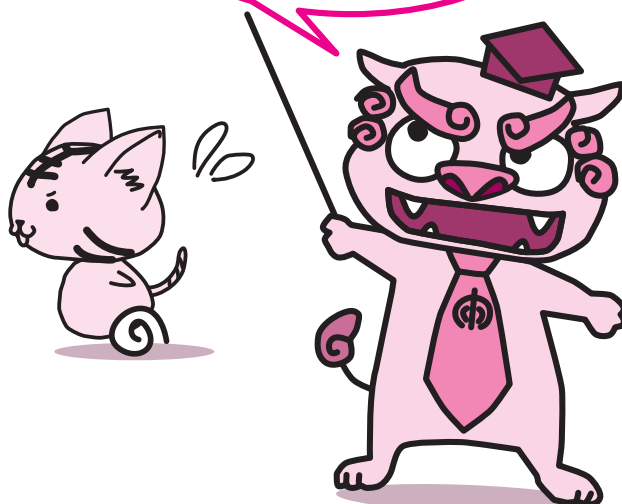
●生活習慣病重症化予防事業

1,577万円

国保加入者と協会健保の被扶養者で、特定健診を受け特定保健指導以外に分類された者の内、要医療者と治療中で生活習慣病のコントロールが不良等の方に対し、重症化予防を目的として保健指導を実施し、医療費の適正化を図ります。また、重症化予防の保健指導を通して、かかりつけ医や専門医との連携体制を強化します。

〔沖縄振興特別推進交付金活用事業〕

日頃の
運動不足にも
気をつけましょう



ユニバーサルデザインのまちづくり

【障がい福祉課】

●「なは障がい者プラン」の策定事業 237万円

平成25年度の国の「障害者基本計画」の改定及び障がい者に係る制度の集中的改革を踏まえて、平成27年度を始期とする障がい者プランを策定します。

●発達支援事業 1,351万円

発達障がい児に対して、保育所、幼稚園、小中学校等の現場において、ライフステージに沿った支援方法を探り、支援していくことを継続して実施します。

●発達障がい者地域生活支援事業 994万円

発達障がい者本人または、家族等関係者からの相談に応じ、必要な情報の提供等の便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を行います。

●パーキングパーミット交付事業 26万円

身体障害者用の駐車スペースの適正な利用を促進するため、利用対象となる障がいのある方に利用認定証を交付し、車に掲示してもらうことによって、当該駐車場を利用できる者であることを明らかにしながら、本来必要としている障がいのある方の駐車スペースの確保を図ります。

ともに生きる心を育てる

【福祉政策課】

●地域福祉計画策定事業 221万円

地域における福祉サービスの適切な利用の推進に関する事項、地域における社会福祉を目的とする事業の健全な発達に関する事項並びに地域福祉に関する活動への住民の参加の促進に関する事項など市民の福祉ニーズを集約し、地域福祉計画を策定します。

●法人後見推進事業 195万円

認知症、知的障がい、精神障がい等により、判断能力が不十分または欠けているため、成年後見制度が必要な市民が、個人による後見では対応が困難であると思われる場合において、社会福祉協議会が法人組織としての後見を実施します。

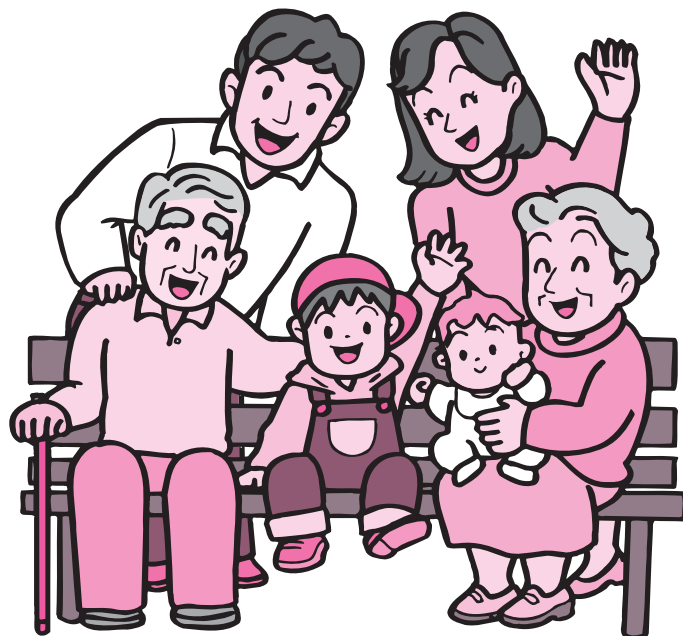
●安全生活基盤整備事業 4,772万円

住民参加による地域づくりを通じて、誰もが安心して生活できるよう孤立防止のための地域の実態把握と支援、社会と繋がりを持ち地域への参加を促進するための居場所づくり、日常生活を円滑に営むための見守りやちょっとした困り事等の基本的な生活支援などの地域基盤整備をします。

●バリアフリー改装補助事業 492万円

戦後急速に発展した那覇の中心市街地のトイレ不足は大きな観光都市那覇の課題になっており、中でも車イス用トイレが不足している状況であります。観光地である中心商店街を含め市内の店舗等のトイレ部分の改装や出入口の改装を促進を図るため改装費用の一部の補助するバリアフリー改装補助事業を新たに実施いたします。

【沖縄振興特別推進交付金活用事業】



地域の支えあい

【チャーがんじゅう課】

● 介護相談員派遣事業補助金 100万円

介護施設利用者の相談等に対応する、ボランティアの介護相談員の派遣事業を継続して実施します。

【保護管理課】

● ホームレス支援推進事業 1,233万円

ホームレス巡回指導員を配置し市内のホームレスを把握すると同時に、生活医療等の相談をとあして社会的自立を支援します。また、自立を希望するホームレスには、緊急一時宿泊施設にて食事や寝所を提供して就労等の支援を行います。

● 生活保護世帯日常金銭管理支援事業

1,542万円

被保護世帯のうち、日常生活における金銭管理等に不安がある世帯に対しその支援を行うことで、安心して自立した生活が送れるよう支援します。

自立を支援するサービス提供

【保護管理課】

● 住宅支援給付事業 9,823万円

就労意欲はあるものの、解雇、離職等によって住居を喪失する恐れのある市民に対して、住宅手当を給付するとともに、就労支援を行って生活の建て直しを応援します。

【障がい福祉課】

● 障害福祉サービス等給付費 66億363万円

障がい者が地域で自立できるよう、就労支援や、身体的な介護、生活訓練などの障害福祉サービスを引き続き提供してまいります。

● 重度心身障害者医療費等助成事業

6億2,700万円

重度の身体障がい者及び知的障がい者の医療費等の自己負担金に対する助成を継続いたします。

● 障がい者就労支援事業

970万円

障がい者の就職を支援するとともに、職場定着に向けた支援を継続いたします。

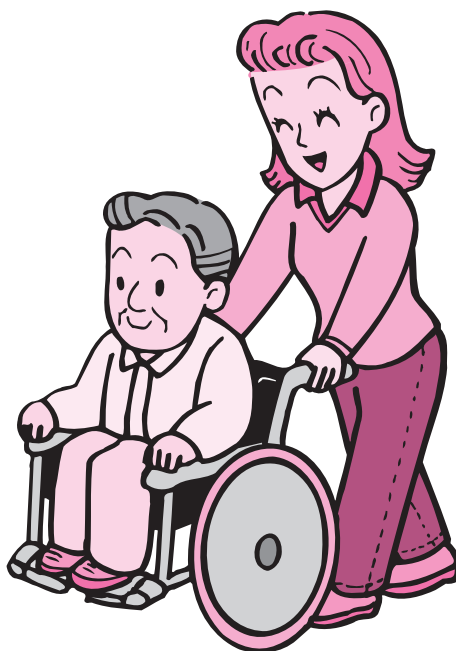
【チャーがんじゅう課】

● チャーがんじゅうポイント制度 100万円

高齢者がボランティア活動を通じて地域に貢献することを奨励し、高齢者自身の生きがいづくりと社会参加を通じた介護予防を推進します。

● 高齢者公共交通割引制度 421万円

那覇市在住の70歳以上の高齢者に外出の機会や積極的な社会参加を促すため、土・日・祝祭日(慰霊の日を含む)にモノレール各駅窓口で販売されている「がんじゅう一日乗車券」の一部補助を行います。



主要事業 ③ 人・自然・地球にやさしい環境共生都市

地球温暖化がもたらす異常気象は人類への警鐘です。すべての市民が日常生活の中でも地球環境への影響を考え、行動する、人・自然・地球にやさしい環境共生都市をめざします。

地球環境への配慮

【環境政策課】

● 住宅用太陽光発電・太陽熱利用システム導入促進助成事業 **615万円**

化石燃料代替エネルギーの導入促進、地球温暖化の原因となる温室効果ガス削減及び環境保護の意識啓発を図る目的として、那覇市内に自らが居住する住宅に、太陽光発電、太陽熱利用システムを設置する者に対して補助を行います。

● 那覇市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)策定業務 **600万円**

地球温暖化対策の推進に関する法律により、中核市はその区域において温室効果ガス排出量の抑制等を行うための施策に関する計画(区域施策編)の策定が義務づけられていることから、平成26年度に計画を策定します。

● 緑のカーテン・屋上・壁面緑化推進事業 **730万円**

地球温暖化防止対策及びヒートアイランド現象緩和等を目的とした建築物緑化を推進します。緑のカーテン推進事業は、自治会や認可・認可外保育園等を対象にモデル施設を選定し、つる性植物の育成に必要な資材提供を行います。屋上・壁面緑化推進事業は、市内の建築物所有者等を対象に申請に基づき屋上・壁面緑化工事費の一部を助成します。

資源循環型社会

【廃棄物対策課】

● 資源化物持去り防止拠点回収事業 **1,143万円**

家庭から排出された資源化物が行政の回収前に持ち去られてしまうことを防止するために資源化物の拠点回収事業を行います。地域団体や学校団体などが主となり資源化物を一箇所に集め、行政が回収を行い、その後、回収量に応じて奨励金を交付します。

【環境保全課】

● 水資源有効利用推進事業 **120万円**

水資源の有効利用及び地下水かん養のため、市内の住宅で雨水・井戸水利用施設の設置者に建設補助金を交付します。事業推進のため、広報・啓発に努めるとともに、建築確認申請前に水資源有効利用・節水計画書の提出を求め、雨水の利用予定等を確認し、必要に応じ適切な措置を講じるよう指導・助言します。

【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

自然環境の保全・再生・創造

【環境保全課】

● 生活排水対策推進事業 **88万円**

今後7年以上、下水道整備が見込まれない地域の生活排水対策として、単独処理浄化槽等(汲み取り便所含む。)から合併処理浄化槽への転換設置者に補助を行います。また、浄化槽設置者講習会を開催し適正管理の普及促進を図ります。

● 大気汚染防止対策事業 **1,854万円**

市民の健康の保護、生活環境の保全を図るため、大気汚染物質常時測定、大気汚染物質測定機器整備、有害大気汚染物質測定、工場・事業場等の監視指導等を実施します。

衛生的な環境の確保

【保健所 生活衛生課】

● 食品衛生監視指導事業 **1,551万円**

食の安全安心を確保するため、食品関連施設の監視指導、食品等事業者への衛生講習会の実施及び食品の検査等を行うとともに、県と連携しながら食品衛生監視員の資質の向上を図ります。

● 生活衛生監視指導事業 **47万円**

衛生水準の維持向上等を図るため、営業者への監視指導及び衛生講習会の開催等により営業施設に起因する事故の未然防止に取り組むとともに、県と連携しながら環境衛生監視員の資質の向上を図ります。

● 医事・薬事監視指導事業 **191万円**

良質な医療等の提供を図るため、病院、診療所及び薬局等の監視指導及び医薬品等の品質・有効性及び安全性の確保に取り組むとともに、県と連携しながら医療並びに薬事監視員等の資質の向上を図ります。

【環境衛生課】

● 観光客に快適な都市環境創出事業 **842万円**

那覇市内の観光地周辺(国際通り、牧志公設市場周辺等)に生息する飼い主のいない猫を対象に不妊去勢手術を実施し、繁殖の抑制を図ることにより、糞尿被害、道路上の轢死等の環境衛生上の問題を軽減し、観光客に快適な都市環境を創出します。

【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

主要事業 ④ 子どもの笑顔あふれる、ゆたかな学習・文化都市

未来の担い手である子どもたちが将来への夢を育て、その笑顔が町中にあふれ、市民が様々な価値観を認めあいながら、伝統的な文化を次代へ継承し、新たな文化を生みだしていくことのできる、ゆたかな文化都市を創ります。

生涯学習と地域の教育力の向上

【文化振興課】

● 市民会館機能強化事業 500万円

市民会館の施設を強化し、安全性、機能性、利便性の向上を図り、多種多様な実演芸術の利用に供することで会館の利用促進を図ります。

● 新文化芸術発信拠点施設整備事業 8,807万円

新文化芸術発信拠点施設(那覇新市民会館)の建設に向けて、平成26年度は敷地調査業務、基本設計業務を予定しています。
【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

子育て支援と就学前教育・保育

【こども政策課】

● 法人保育所新規等建設補助金 6億3,592万円

園舎の安全確保、待機児童の解消を目的として、既存認可保育園の老朽化等による増改築に対し、補助金を交付します(増改築3園)。

● 預かり保育推進事業 7,037万円

預かり保育を拡充し、公立幼稚園全園で預かり保育を実施します。

● 預かり保育推進事業 (ソフト交付金) 7,943万円

預かり保育指導員の1名を午前中から配置し、園児の体調・活動の様子を把握し、午後の預かり保育へつなげ、預かり保育の充実を図ります。

【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

● 幼稚園園舎建設事業 7億3,215万円

老朽幼稚園園舎の改築事業を行います。
・与儀幼稚園園舎(平成26年度完成予定)
・大名幼稚園園舎(平成26年度完成予定)
・城西幼稚園園舎(平成27年度完成予定)
・開南幼稚園園舎(平成27年度完成予定)

【こども政策課】

● 児童クラブ整備事業 1億2,756万円

児童クラブ舎を建築・整備を行います。
・与儀小児童クラブ(平成26年度完成予定)
・前島・久茂地小学校統合新校児童クラブ(平成26年度完成予定)
・大名小児童クラブ(平成26年度完成予定)
・城西小児童クラブ(平成27年度完成予定)
・上間小児童クラブ(平成28年度完成予定)
・真和志小児童クラブ(平成28年度完成予定)

● 特別支援教育充実事業 6,815万円

特別支援教育ヘルパーを配置し、支援を必要とする園児が快適な幼稚園生活を送れるよう補助し、また、心理専門員によるヘルパーの巡回指導を行います。

● 特別支援教育充実事業(預かり保育) 2,413万円

預かり保育での特別支援教育ヘルパーを配置します。
【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

● 児童クラブ運営補助金 2億9,508万円

放課後児童クラブへ運営費の一部を補助します。
市内放課後児童クラブ(57クラブ見込み)

【こどもみらい課】

● 認可外保育施設運営費支援事業 1億3,853万円

潜在的待機児童を含め待機児童の適切な保護及びその解消並びに認可外保育施設に入所している児童の処遇向上を図るため、認可化を目指す認可外保育施設に対して運営費の支援を行います。

● 保育士等処遇改善臨時特例事業(安心こども基金) 1億4,094万円

保育士等の人材確保対策推進のため、保育士等の処遇改善に取り組む保育所へ資金の交付を行います。

● ナハノホイク・保育施設情報総合サイト設置運営事業 249万円

公立・私立の認可園にとどまらず、認可外保育施設や幼稚園も含めて、市内の保育関連施設を自由に検索できる総合情報サイトを運営します。

● ナハノホイク案内人(ナビィ)設置事業(コンシェルジュ設置) 234万円

認可保育園にとどまらず認可外保育所に関する情報の提供も可能な保育施設情報相談員を設置し、保育施設を探している保護者への情報提供の充実を図ります。【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

● 認可外保育施設の環境整備事業 5,262万円

認可外保育施設の保育環境の更なる改善を促進するため、施設改修費の一部補助及び施設の害虫防除を実施します。
【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

子どもの視点に立った環境づくり

〔教育委員会 施設課〕

● 前島・久茂地小学校統合新校整備、新校校舎増築及びプール改築等事業

5億1,382万円

統合により新たなスタートを迎える、新校「那覇小学校」の校舎の増築、水泳プールの改築、地域・学校連携施設の工事を進めています。

● 耐震化事業

26億7,185万円

老朽化した校舎・屋内運動場の改築を行います。

- ・ 大名小学校校舎（平成26年度完成予定）
- ・ 寄宮中学校校舎（平成26年度完成予定）
- ・ 城西小学校屋内運動場（平成27年度完成予定）
- ・ 真和志中学校屋内運動場（平成26年度完成予定）

● 学校施設耐震化事業(小中学校)

8,615万円

校舎等の構造耐震指標を把握するため、耐震診断を実施します。

- ・ 平成26年度 耐震診断業務委託・・・小学校6校（城東小、神原小、与儀小、城岳小、小禄小、松島小 合計17棟）
- 中学校3校（神原中、那覇中、小禄中 合計4棟）

● 天久小学校校舎増築・防音併行事業 安岡中学校校舎増築・防音併行事業

6億515万円

新都心地区の児童生徒の増加に対応して、安岡中学校、天久小学校の校舎増築並びに防音工事に着手します。

● 小中学校施設環境整備事業(冷房設置)

1億698万円

亜熱帯地域である沖縄においては、高温多湿な状況が長期間続き、児童生徒の学習環境を改善する必要があるため、小中学校の普通教室に冷房設備の設置を行います。（平成26年度は、城西小学校ほか小学校19校、石田中学校ほか中学校5校）【沖縄振興特別推進交付金活用事業】



〔教育委員会 学校教育課〕

● 特別支援教育充実事業(小・中学校)

1億4,127万円

特別に支援を要する児童・生徒への人的支援を行うため、特別支援教育ヘルパーの派遣や臨床心理士の配置等を行います。

【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

● 那覇市小中一貫教育校推進事業

1,613万円

義務教育9年間で修了するにふさわしい学力の育成、豊かな人間性や社会性の育成、中学入学時の不安解消を図る目的から、小祿地区での小中一貫教育を本格的にスタートします。

〔教育委員会 教育研究所〕

● 情報教育研修事業

42万円

ICT活用による「わかる授業」をめざし、電子黒板などの情報機器を活用した授業づくり・情報モラル指導などの推進に向け取り組みます。

文化の継承と発展

〔文化財課〕

● 国宝「琉球国王尚家関係資料」修理事業

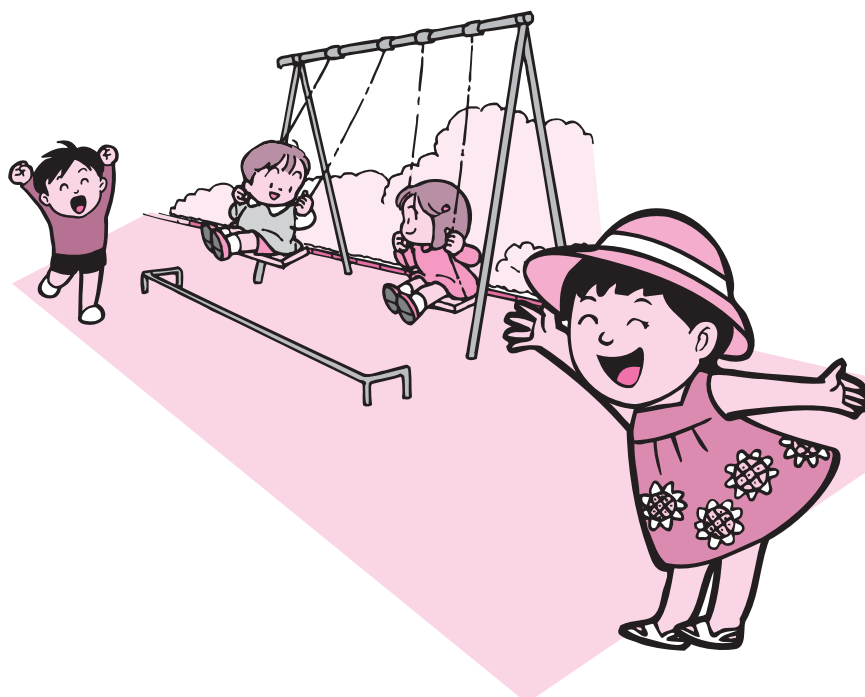
1,700万円

平成18年に国宝に指定された「琉球国王尚家関係資料」の展示及び公開活用を促進するため、尚家文書の修理に加え、千代金丸などの刀剣3振りの修理を行います。

● 特別展事業

518万円

平成24年度に購入した厨子資料群を調査・研究資料とともに一般公開するため、特別展を開催します。特別展開催期間中は、関連する文化講座等を実施して、本県固有の歴史・文化を県内外の方に広く発信し、伝統文化の振興発展に貢献します。【沖縄振興特別推進交付金活用事業】



わが国の国際的な南の玄関口として、広域的な交流・交易の拠点機能を高め、多彩な人材と多様な産業を生み出すとともに、地場産業の振興を図り、人も、まちも活力ある美しい島々の拠点、観光交流都市をめざします。

産業の振興

〔商工農水課〕

● 離島支援連携事業

4,483万円

泊港と船舶航路で結ばれた那覇市と離島5町村(座間味村・渡嘉敷村・粟国村・渡名喜村・久米島町)の新たな地域連携事業として、那覇市民の住民福祉の向上に寄与しつつ5離島を振興支援する事業を実施します。

那覇市民が海上交通を利用して離島5町村に渡り、観光、村民との交流、豊かな海や自然とふれあう自然学習等に要する渡航費の「海上交通費」「宿泊費」を公費助成します。

【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

● 那覇市農業振興事業

760万円

農業基盤が弱く、台風や長雨等の自然災害のリスクも高い本市農業の基盤強化及び振興・育成を図るため、ビニールハウス設置費及び肥料、作物出荷箱の購入経費に対して補助を行います。

● 漁港等整備事業

1,038万円

平成25年度に実施した漁港等建設可能性調査の結果を踏まえて、本市内部に検討委員会を設置し漁港等建設計画を策定します。【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

● 中小企業事業者の県外・海外向け販路拡大支援事業

1,304万円

市内の中小企業者の新規開発した商品・サービスを県外・海外に販路拡大する経費の一部を助成し、市内の事業者が、県外・海外にて商品・サービスを販売することにより、利益と雇用の増を支援します。

【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

● 誘致活動サポート事業

600万円

那覇市への企業誘致を推進するため、県外で活動が可能な民間企業等に業務委託し、那覇市の誘致活動をサポートします。

● 外国人観光客受入整備事業

3,043万円

外国人観光客受入のため、国際通り周辺での案内サポートや店舗へのサポート要員の派遣等を行います。

〔観光課〕

● 観光基本計画策定事

955万円

今後10年間の那覇市観光の目指すべき姿を明らかにし、その実現に向けた施策を展開するための観光基本計画を策定します。【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

● 観光イベント等映像発信事業

1,762万円

移動式車載大型ビジョンを、クルーズ船で訪れる観光客への歓送迎及び那覇市観光情報の提供に使用し、観光資源である市のイベントで活用することで観光振興に繋がります。【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

〔なはまちなか振興課〕

● 「那覇市中心市街地活性化ビジョン・基本計画」(仮称)策定基礎調査業務

982万円

市民参画による市民のための中心市街地商店街の活性化を図ることを目的に、「那覇市中心市街地の活性化に関する基本計画」を策定します。【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

まちの活性化

【なはまちなか振興課】

● マチグー総合案内所事業 701万円

那覇市の観光資源である中心商店街（マチグー）を訪れる観光客等来街者へ向けて、ディープなマチグー情報を提供する拠点となる「まちなか案内所」を設置運営します。【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

● 頑張るマチグー支援事業 3,000万円

中心商店街の活性化に向けた事業を行う者の創意工夫による積極的な取り組みに対して助成金による支援を行い、中心商店街の活性化を図ります。【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

● 国際通りとマチグーのにぎわい事業 3,780万円

ひやみかちマチグー館を拠点として、中心市街地のにぎわい創出目的としたイベントなどを企画、実施し、地域の観光拠点としてのさらなる魅力向上を目標とします。【沖縄振興特別推進交付金活用事業】



就労支援・相談体制

【市民生活安全課】

● 消費生活相談員等レベルアップ事業 52万円

多様化、複雑化する消費生活相談に対応するため、研修支援を行い、消費生活相談員等のレベルアップを図ります。

【商工農水課】

● 中学生のための仕事と社会について考える講座事業 516万円

中学生を対象に、将来に向けた職業観と勤労観の形成を促し、若年者の就業意識の向上につなげるため、体験・参加型のキャリア教育講座を開催します。【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

● 企業立地雇用施策基本指針策定事業 709万円

今後の那覇市の雇用施策を実施、展開していくための指針となる「那覇市雇用施策基本計画（仮称）」を策定します。【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

都市基盤や都市景観が、亜熱帯特有の自然や歴史、文化環境に調和した緑ゆたかな庭園のようなまちを築いていきます。誰もが安心して、楽しく歩くことのできる、魅力的で愛着のあるまちを市民とともに創っていきます。

都市防災と防犯

〔市民生活安全課〕

● 保安灯設置等事業補助金 2,030万円

保安灯の設置及び維持を行う団体に対し、補助金を交付します。新設・修繕・省電力型取替については1団体につき5灯以内とし、1灯あたり省電力型は上限5万円、その他は上限3万円を補助します。また、電気料相当額補助については1灯あたり省電力型は年1,680円、その他は年2,400円を補助します。

〔総務課〕

● 津波避難ビル建設事業 20億1,707万円

大津波襲来時に約2,000名の方が避難可能な津波避難ビルの建設に着手します。併せて、平常時利用施設として、乳幼児からお年寄りまですべての世代が寄り添い、助け合い、育み合える地域の交流事業実施のための施設整備を行います。

【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

〔消防局 総務課〕

● (仮称)小禄南出張所整備事業 4,502万円

那覇市消防力整備計画(消防署所の適正配置計画編)に基づき、(仮称)小禄南出張所を小禄支所付近に整備するため、今年度は土地購入及び基本計画を進めます。

● (仮称)樋川出張所整備事業 5,192万円

那覇市消防力整備計画(消防署所の適正配置計画編)に基づき、老朽化した松尾出張所、真和志出張所を統廃合して那覇市樋川2丁目(旧那覇市教育委員会跡地)に(仮称)樋川出張所を整備します。平成28年4月の運用開始に向けて、今年度は実施設計を行います。

〔消防局 指令情報課〕

● 消防救急デジタル無線整備事業 1億5,583万円

電波法の改正により、現行の消防救急無線(アナログ方式)の使用期限となっている平成28年5月31日までに、消防救急無線をデジタル方式へ整備します。

〔消防局 救急課〕

● 消防隊員等感染防止整備事業 144万円

救急活動に従事する消防隊員等自身の感染及び傷病者の二次感染を防止するため、新型感染防護衣を整備します。

〔建築指導課〕

● 那覇市民間建築物耐震化促進事業 3,673万円

建築物の耐震化を促進するため、民間住宅の耐震診断等に対する補助を継続するとともに、新たに不特定多数が利用する建築物の耐震診断に対しての補助を実施します。

市街地の整備

〔建設企画課〕

「那覇市市営住宅ストック総合活用計画」にもとづき、老朽化の著しい市営住宅の建替えを行います。

● 石嶺市営住宅建替事業 14億7,757万円

● 宇栄原市営住宅建替事業 12億2,229万円

● 大名市営住宅建替事業 17億8,040万円

● まちなか居住推進策検討事業 714万円

中心市街地の居住人口を増やすためニーズを把握し、まちなか居住を推進するうえでの方針案を策定します。

● 既存市営住宅集会所地域利便施設導入事業 1,050万円

既存市営住宅集会所において地域コミュニティ施設としての活用を図ります。

〔地籍調査課〕

● 地籍調査事業 1,037万円

土地の有効活用の促進や災害復旧の迅速化などを図るため、地籍調査を実施します。

〔建築指導課〕

● 狭あい道路整備事業 250万円

狭あい道路の拡幅整備を促進するため、舗装整備等への助成金等を交付し、安全で快適なまちづくりを推進します。

〔市街地整備課〕

● 農連市場地区市街地再開発事業(防災街区整備事業) 19億7,525万円

当事業は、中心市街地の南端に位置する農連市場を含む面積3.2ヘクタールについて、防災に関する機能の確保と、衣食住遊が融合し賑わいと交流の生まれるマチグラー空間の再生を目的とする事業です。平成26年度は、事業組合設立認可を受け、建築物の実施設計と、権利変換計画等の作成を実施します。

● モノレール旭橋駅周辺市街地再開発事業 2億4,101万円

モノレール旭橋駅の隣接地区の市街地再開発事業については、平成26年3月に事業計画の施行認可を受けバスターミナル・公共施設・商業施設・事務所等を整備します。平成26年度は実施設計、権利変換計画作成を行い、工事を一部着手します。

交通体系の整備

【道路建設課】

- **街路整備事業(公共投資交付金)** **24億7,920万円**

交通渋滞の緩和、交通安全の確保、交通アクセスの利便性、歩行空間のバリアフリー化等を図るため、都市計画道路(石嶺線外9路線)において、道路改良、用地買収及び物件補償を行います。

- **沖縄都市モノレール延長事業** **12億2,291万円**

沖縄都市モノレール延長計画総延長4.1kmのうち、延長第一駅(仮称:石嶺駅)を含む、約1.7kmのインフラ事業を実施します。平成24年度より工事着手しており、平成31年春の開業を目標に進めています。

- **歴史散歩道整備事業** **2億2,474万円**

観光客等が那覇の歴史に触れることを目的に歴史的景観を取り入れた散歩道を整備します。(設計業務、整備工事等)

【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

- **バス停上屋整備事業** **8,682万円**

観光に資する主要な路線(市道)にハイグレードなバス停上屋を設置することで、観光客等が快適に公共交通機関を利用できるよう整備します。(設計業務、設置工事)

【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

自然と調和したまちなみ

【都市計画課】

- **景観まちづくり推進事業** **1,127万円**

首里金城地区及び壺屋地区の都市景観形成地域内において、地域資源である石積みの個所並びに老木・巨木を抽出し、景観まちづくりにおける保全・活用の方向性等について、調査・検討を行います。

【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

【公園管理課】

- **デイゴ・リュウキュウマツ害虫対策事業** **500万円**

公園内にあるデイゴや琉球松の防虫対策を実施します。

【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

- **亜熱帯庭園都市の公園美化事業** **5,020万円**

外国人を始めとする多様な観光客を迎える快適な観光地づくりに向け、公園の公共空間において、沖縄らしい魅力的な観光地及びまちづくりのための景観強化事業のグレードアップを行います。

【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

【道路建設課】

- **首里金城町無電柱化推進事業** **5,950万円**

首里金城町は、琉球王朝以来のまちなみや多くの文化財をよく残している地区で、昔ながらの風景を保全及び創出する必要があり、電線類を地中化し、観光地の景観の向上を図り快適な歩行空間を確保します。

【沖縄振興特別推進交付金活用事業】

【花とみどり課】

- **市花木等普及推進事業(公共空間への植樹)** **500万円**

那覇市の市花木であるハウオウボク、フクギ、ブーゲンビリアの植樹を普及推進することにより、那覇の緑化によるまちづくりを行います。

【沖縄振興特別推進交付金活用事業】



最後の
資料編へ
進みます